

コロナウイルス対策について

公益社団法人日本テニス事業協会より抜粋

☆以下の症状がある場合は来場を取りやめる。

- 発熱や風邪の症状がある。
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある。
- 咳、痰、胸部不快感がある。
- 嗅覚・味覚に異常を感じる。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- 過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている 国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある。
- その他新型コロナウイルス感染可能の症状がある。

☆施設

- ソーシャルディスタンスは 2 m を目安に（最低 1 m）距離を取る。
- こまめな手洗いを徹底する。
- 便器の蓋を閉めて汚物を流す。
- 回し飲みを禁止する。

☆テニスコート

- 連絡先の特定できない人の利用を原則禁止する。
- 大声やハイタッチ・握手を禁止する。
- ジュニアスクール生の保護者観覧などは禁止（自粛）する。

☆その他 *ゴミの廃棄

- 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。
- 使用後のマスクは持ち帰る。

以上の点より以下の通り実施する。

☆大会当日について

- 健康チェックシートに基づき健康状態が悪い方は来場しない。
- 大会当日（その日ごとに）に顧問が本部に提出する書類。

- ① 健康チェックシート
- ② 公欠届または対外行事参加願いのコピー

以上2枚を顧問がまとめて本部に提出する。この書類の提出でエントリーの完了とする。

- ・顧問、部活動指導者、選手、応援者(当該校現役部員)のみが競技・応援(観戦)が認められる。その際、必ず健康チェックシートを提出する。未提出の者は競技・応援(観戦)を認めない。

- ・顧問、部活動指導者は本部にてシールに学校名を明記し上着に貼る。

※部活動指導者とは顧問と共に学校内で活動している指導者。

- 競技時以外はマスクを着用する。(熱中症に注意する)

☆施設

- 3密（密閉・密集・密接）の回避、ソーシャルディスタンスは最低1[m]を目安にとる。
- 更衣室は利用しない。
- 手洗い、及び会場内にある除菌ジェルでの手指消毒の励行。
- 洋式トイレの場合は蓋を閉めてから汚物を流す。
- 飲食物の分け合いをしない。(回し飲みなど)
- タオル等の貸し借りはしない。

☆テニスコート

- 保護者、家族などの観覧は禁止(自粛)。
- 大声やハイタッチ・握手を禁止する。
- 声を出しての応援、集団での応援を行わない。拍手のみとする。
- 試合終了後はベンチ、得点板等、接触した物品を除菌シートで消毒する。

☆ゴミ等

- ゴミは全て持ち帰りとする。
- 各自ゴミ袋を持参し、ゴミが出た場合は速やかに袋に入れ会場内に散乱しないようにする。

☆その他

- 大会後、発熱などの症状が生じ医療機関を受診した場合は医師と相談し、大会主催者に連絡する。
- 顧問の先生方は自校、他校を問わず、密にならないように指導する。